

一般部規定課題

締切り 11月24日(必着)

準初段から六段まで

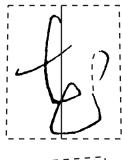
新入から1級まで

[解説]

落



花



枝



帰



破



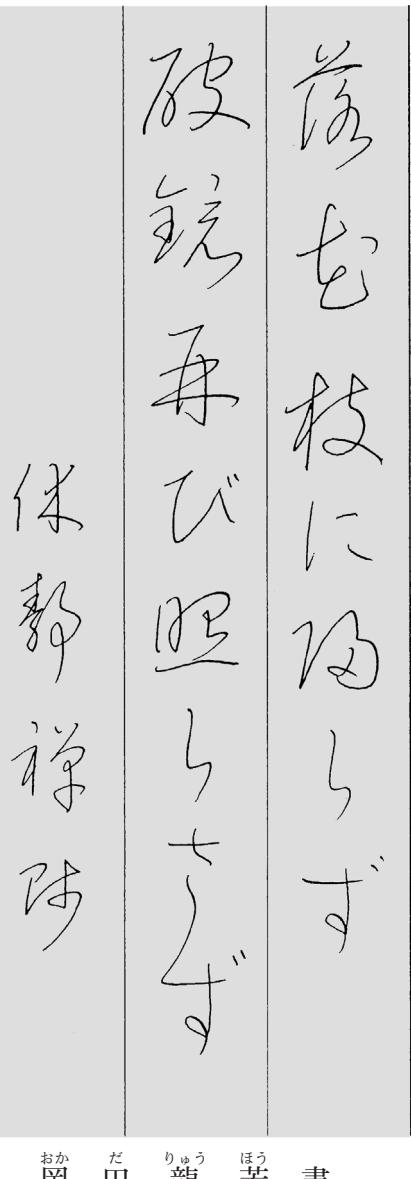
鏡



再



◎教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。
ペンの字形は総じて、ふところ広く丸みを出すことが大切であり、書く前に目習いで、筆路(運

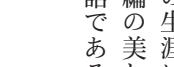
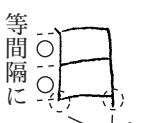


おか 岡 だ 龍 りゅう ほう 芳 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

[解説]



| | | |
|---|---|----|
| | | |
| 砂 | 日 | 絶 |
| 漠 | 照 | え |
| を | り | ざる |
| つ | か | |
| く | | |
| る | | |
| | | |

おお 大 谷 清 城 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆12月課題予告 (行書)

★落花:

(書体=行草または草書)

私 の 生 涯 は
一 編 の 美 し い

休 静 禅 師 の 言 葉 より
この 禅 師 の こ と ば は、「い っ た ん 大 悟

し た 人 が ま た 迷 う こ と が あ る の か」と
い う 問 い に 対 し て の 答 え で、「大 悟(悟)
り を 開 く) し た 人 は 迷 う こ と は な い」
と い う の が 本 義 で す。そ れ が 転 じ て 現
在 は「別 れ た 夫 婦 は も と に は 戻 ら な い」
と た と え る よ う に な り ま し た。

◆12月課題予告 (楷書)

名 誉 心 は
高 潔 な る 心 の

最 後 の 弱 点 で ある

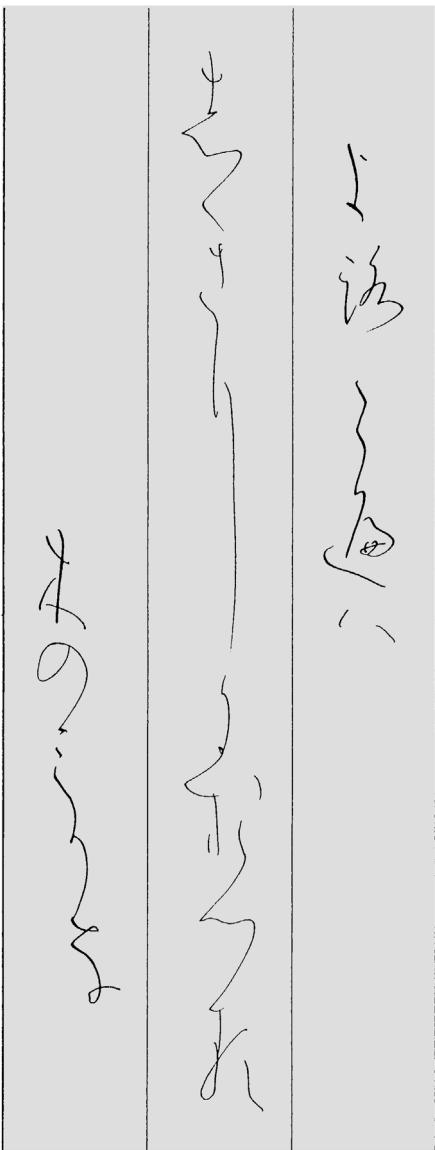
▼教範・書範=行草または草書
▼師範=行書

★絶えざる:(書体=楷書)
アラブのことわざ
強烈な日照りがいつまでも続くと、
地中の水分を奪い、水分を枯らして砂
漠にしてしまいます。これと同様に、
人も怠けていたりむだ使いばかりして
いると、貧困や不毛に陥り、まともな
生活ができなくなってしまいます。
人の怠慢を戒めた、アラブらしいこ
とわざです。

一般部かな課題

締切り 11月24日(必着)

準初段から六段まで



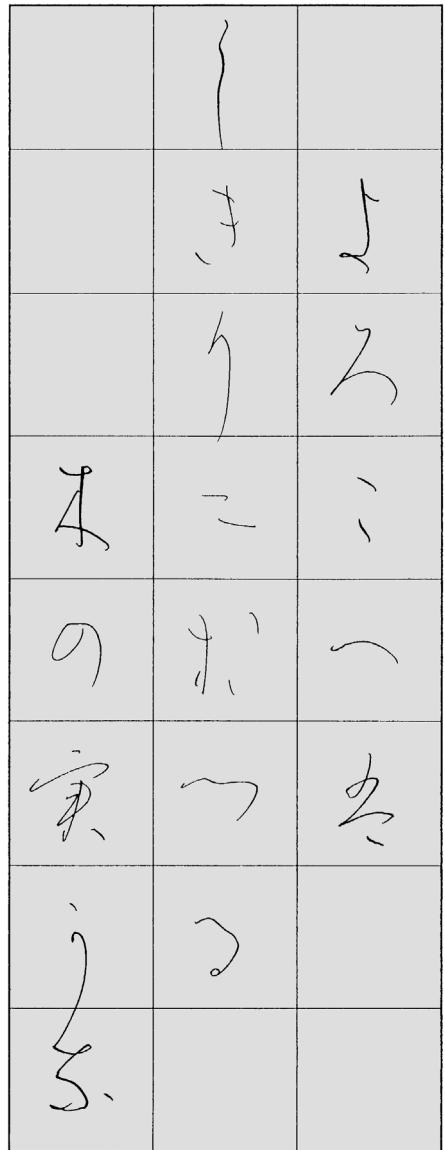
大宮 春兆 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

よろこべばしきりに落つる木の実かな
盤^盤_{二於州}

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。



大宮 春兆 書

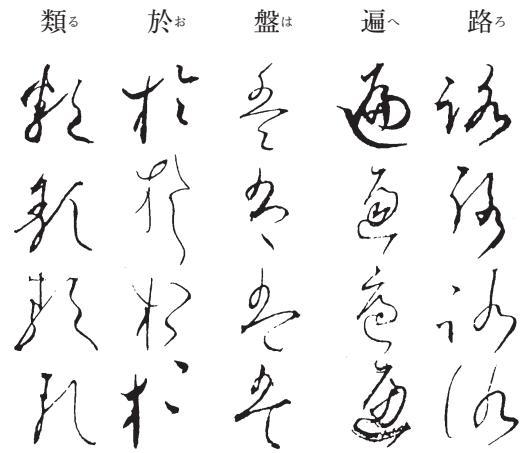
▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

【句意】うれしいことがあって、私の心は喜びに満ちあふれている。その嬉々たる我が心に和するかのように、森の木の実がしきりに落ちてはすんでいることである。

よろこべばしきりに落つる木の実かな
(富安風生)

〔古筆参考〕



類る 於お 盤は 遍へ 路る

◆12月課題予告

冬の日や臥して見あぐる琴の丈
(野澤節子)

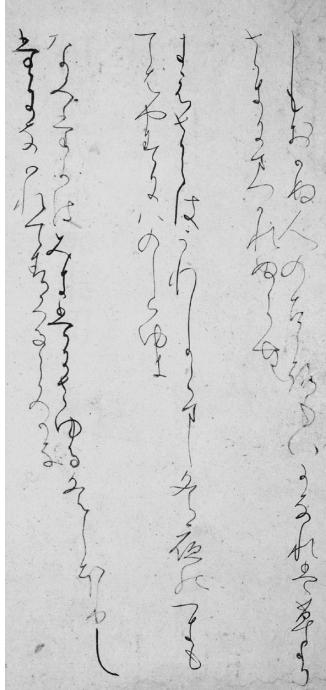
一般部かな課題

師範・教範・書範

締切り 十一月二十四日（必着）

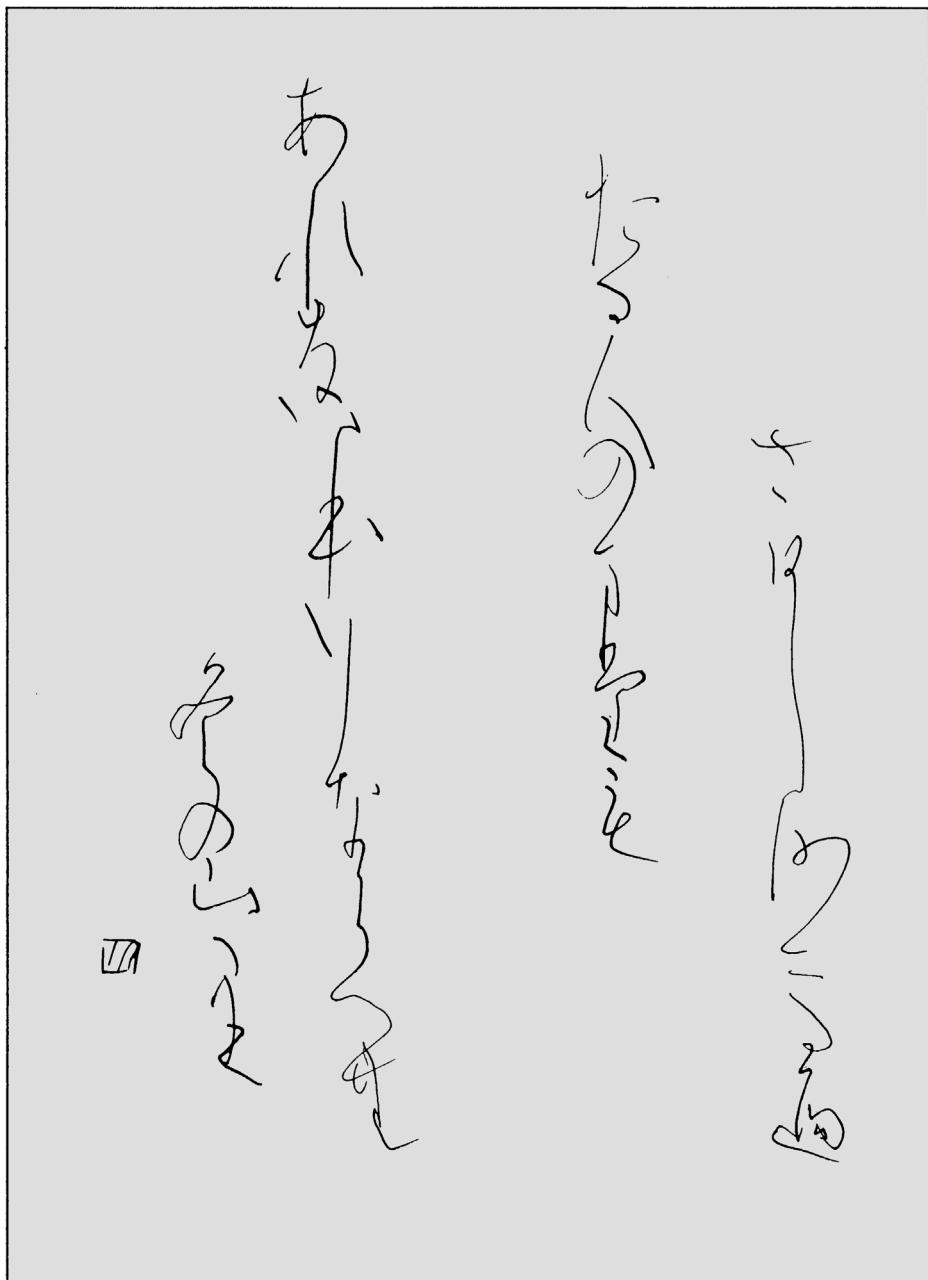
〔古筆参考〕

針切



しもおかぬ人のこゝろもいかなれば草より
さきにまづかれぬらむ
きえざらばれしからまし冬夜のつきも
てはやすにはのしらゆき
なみだがはみぎはにさゆる冬ごほりし
たにながれてすぐるころかな

堂可支盤爾奈春者支本利



築やな
瀬せ
舟しゅう
香こう
書書

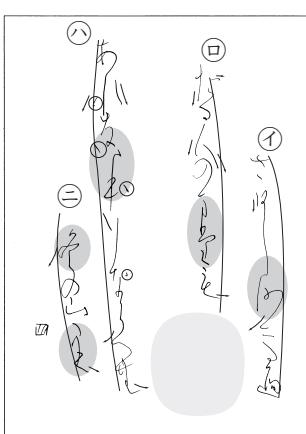
〔歌意〕 このさびしさにじっと堪えて
いる人が、わたしの他にもいてほしい
なあ。そうしたら共に庵を並べよう。
この冬の山里で。

〔出典〕 新古今和歌集

（新潮日本古典集成）

〔歌意〕 このさびしさにじっと堪えて
いる人が、わたしの他にもいてほしい
なあ。そうしたら共に庵を並べよう。
この冬の山里で。

西行法師



針切の連綿の種類

針切の中には次の様な連綿があります。

- ① 中心移動連綿
 - ② 傾斜連綿
 - ③ 省略連綿
 - ④ 変形連綿
- ②の傾斜連綿は一字一字を左右に傾斜させながら連綿していく方法です。
③と④は次号で。

参考資料 同朋舎出版 針切

◆12月課題予告

初しぐれしのぶの山のもみぢ葉を
あらし吹けとは染めずやありけむ

締切り 11月24日(必着)

秋もいよいよ深まってきた。
十五日は、理奈ちゃんの七五三の
お祝いです。益々愛しくなった
様子が目に浮かびます。別便にて
当地で評判のケーキを送ります。
皆様へ召し上がって下さい。

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙ははがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を使用。
- 用具ははがき、横書き課題とともに自由。（黒色に限る）

作品の出し方

◎手本は水性ボールペン使用

秋もいよいよ深まってきた。
十五日は、理奈ちゃんの七五三の
お祝いです。益々愛しくなった
様子が目に浮かびます。別便にて
当地で評判のケーキを送ります。
皆様へ召し上がって下さい。

横書き課題

岡 嶋 桂 川 書

「シルクロード」という呼称は、19

世紀後半頃から使われ始めた。

宮城県石巻市

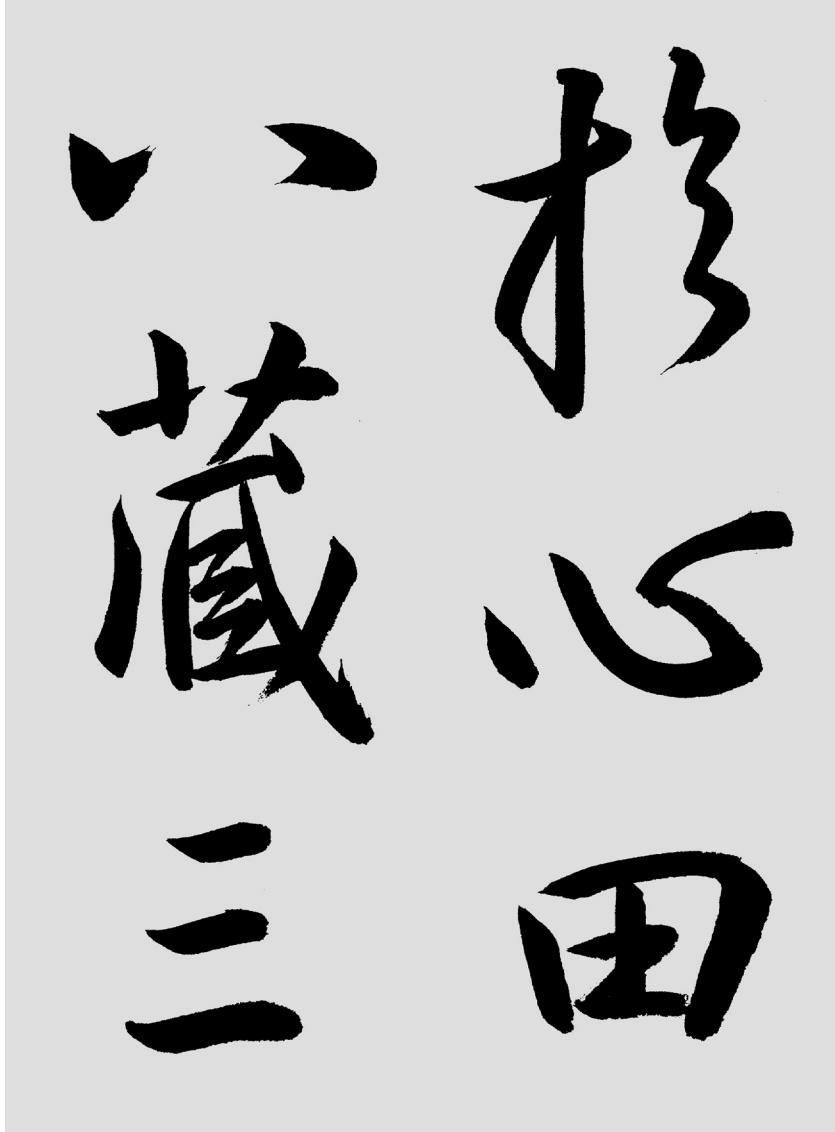
氏

名

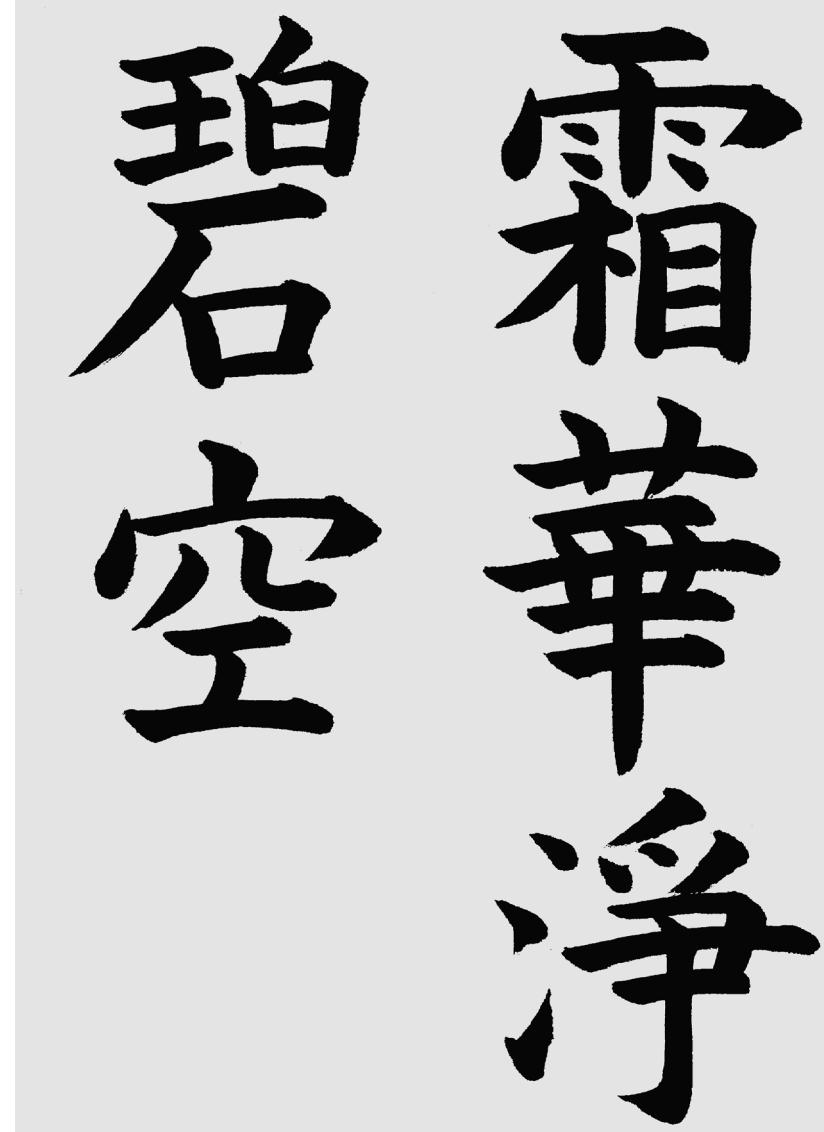
※手本は、つけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 11月24日（必着）



準初段から師範まで



新入から1級まで（楷書）

〔出典〕集字聖教序（672）〔筆者〕王羲之書より集字

〔読み〕心田に（馳驟し、）八藏三（篋の文は、）

〔読み〕霜華^{そうか}淨空^{きよ}碧石^{へきせき}

〔大意〕霜のおりた寒い朝、深く澄んだあおぞらに霜が華のように清々しい。

澤^{さわ}
静^{せい}
雨^う
書

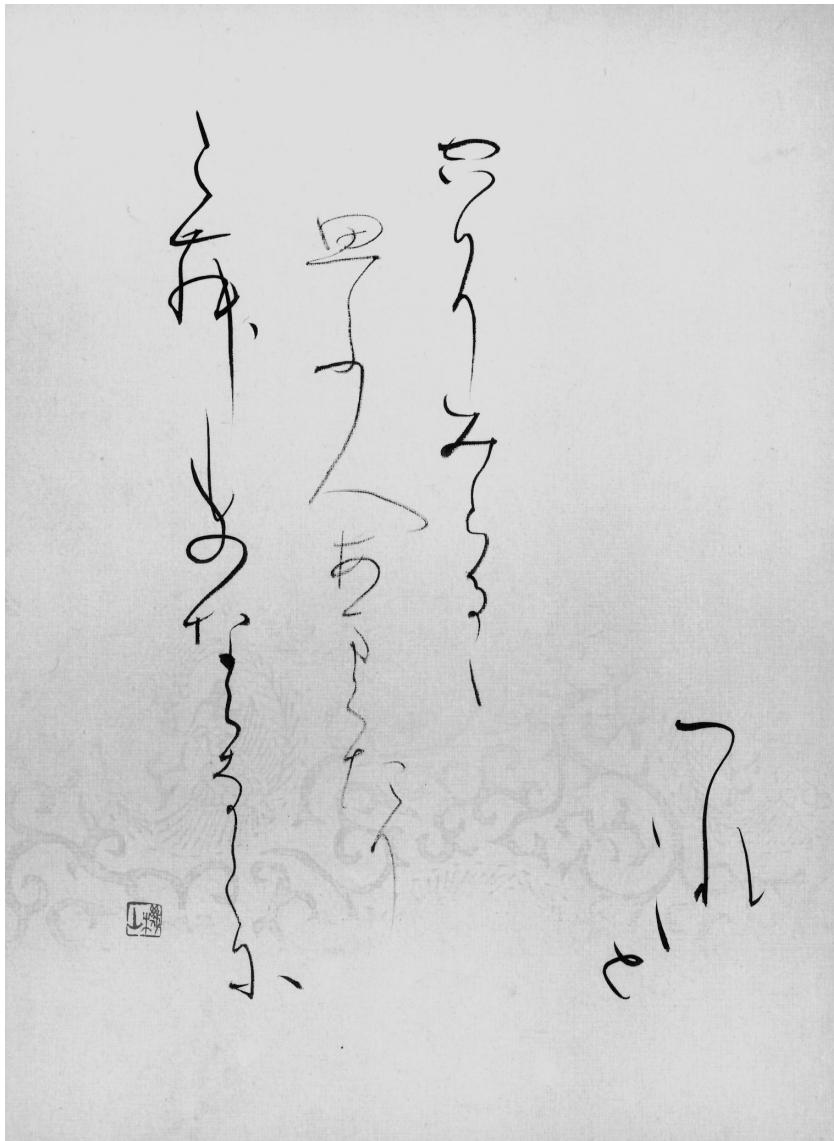
一般部毛筆かな課題

締切り 11月24日（必着）

新入から1級まで

— 6 —

つれづれと空ぞ見らるる思ふ人
あはれ天降り来むものならなくに



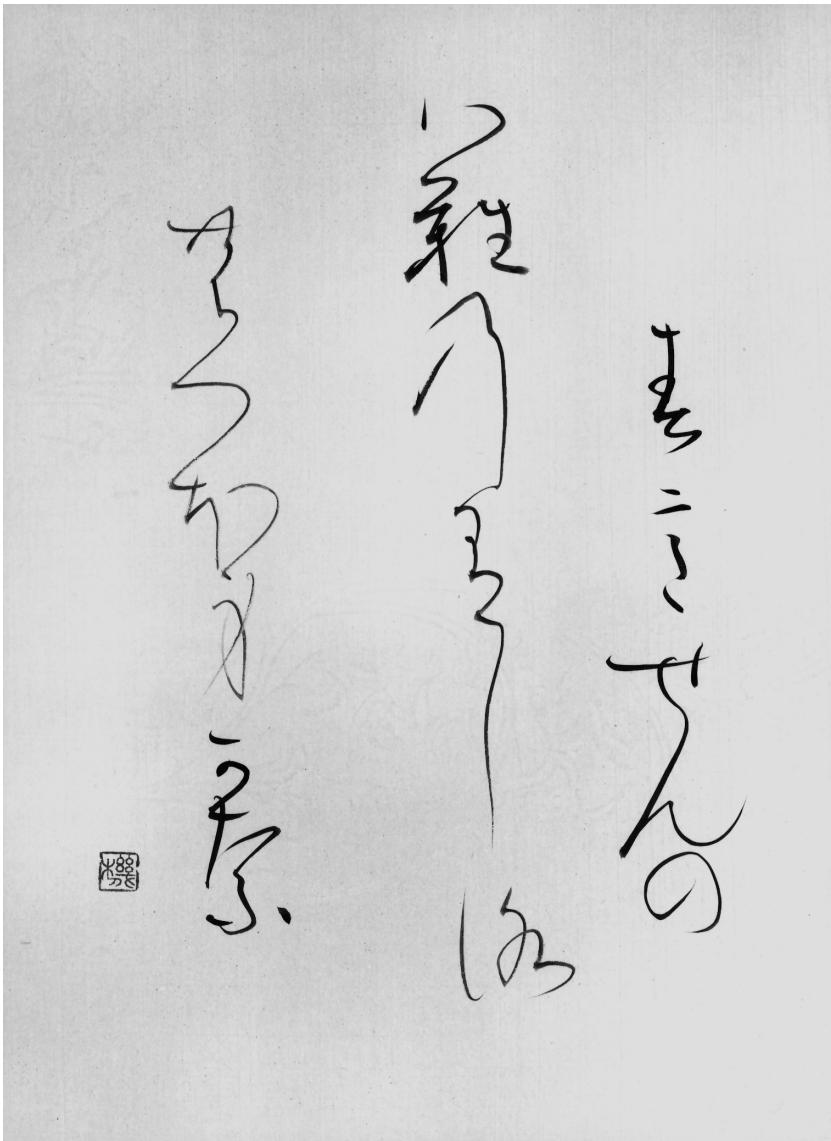
〔出典〕和泉式部

〔歌意〕ただほんやりと、さびしく、空を眺めてしまう。思う人が、空から降って来るものでもないのに。

準初段から師範まで

■両課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

春意せん
水仙の花のうしろの蕾かな
八雛乃有
路農本身可奈

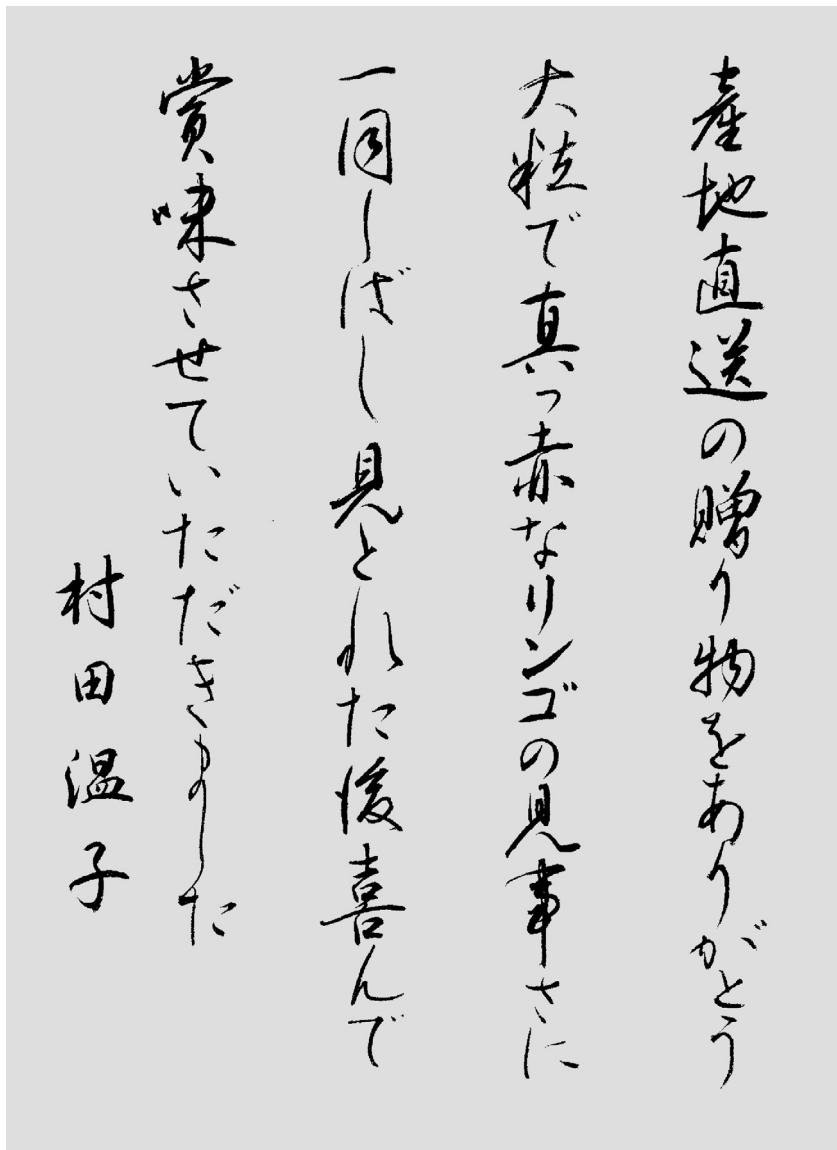


〔出典〕星野立子

〔句意〕日だまりには水仙が咲き出した。一輪の花のうしろに二、三の蕾がみられる。冬枯の庭を明るくさせる水仙の写生句。

浅井機山先生書

一般部毛筆細字課題



半紙 (334mm × 240mm)

書華田玲れいとい 樋

〔条幅解説〕書は線、その線は墨量、筆圧、速度等の相関関係にあります。墨量によって速度も筆圧も変わります。傍に反古紙置いて、墨量の加減を心得て運筆しましょう。研修会にはその辺の微妙なところを見聞し質問して実りの多い一日間でありますように。

産地直送の贈り物をありがとうございます
大粒で真っ赤なリンゴの見事さに
一同しばし見とれた後喜んで
賞味させていただきました

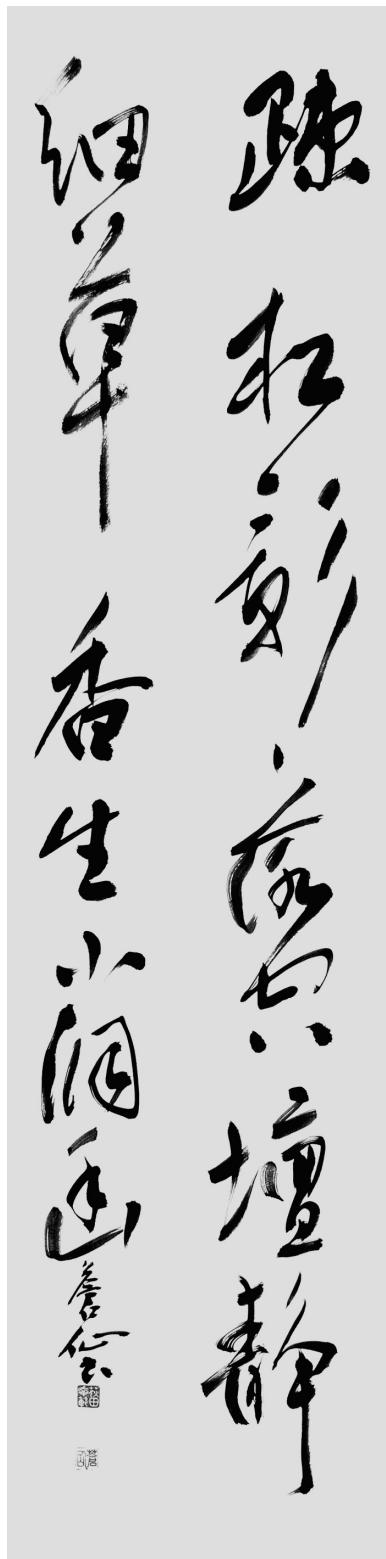
(ご自分の氏名)

・印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

■ ■ ■ 新入から師範まで、どなたでも出書できます。
成績(天位5等)は、評価により毎月変わります。
書体変換、変体仮名の交換は自由です。

一般部毛筆条幅課題



締切り 十一月二十四日 (必着) 半切 (131.6cm × 115cm)

荻田蒼仙書

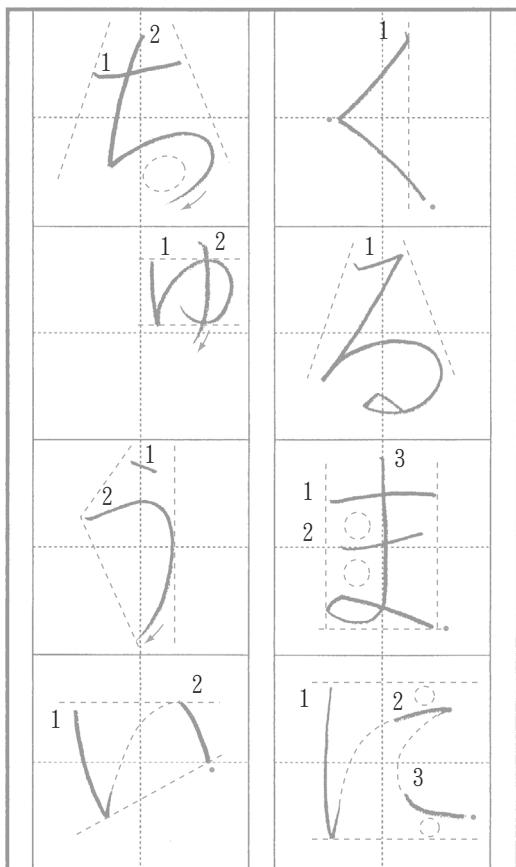
〔大意〕枝の疎らな松は影を落として人気のない戒壇は静かである。細かい草は香りを生じてそこの(恐らく寺)小宇宙はこの世と隔絶した別世界である。

初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

きょういくぶ こうひつか だい
教育部硬筆課題

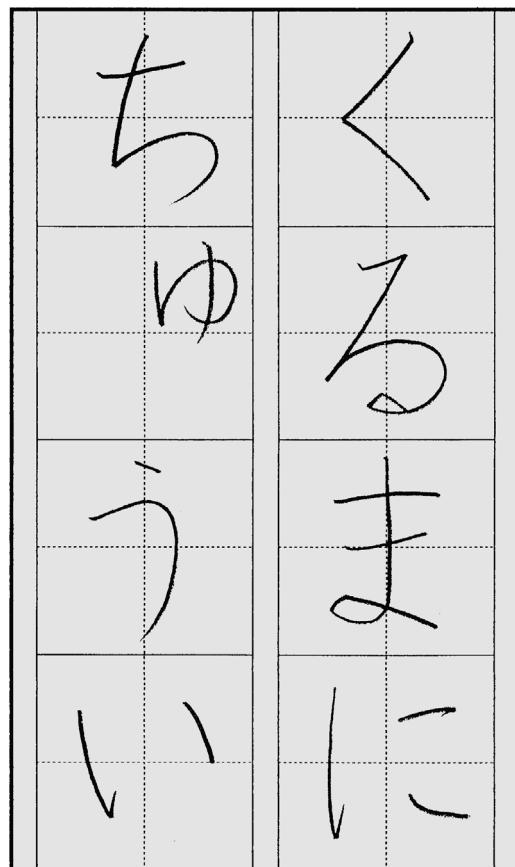
しめきり 11月24日(必着)

<ようぐ>自由(黒色にかぎる)



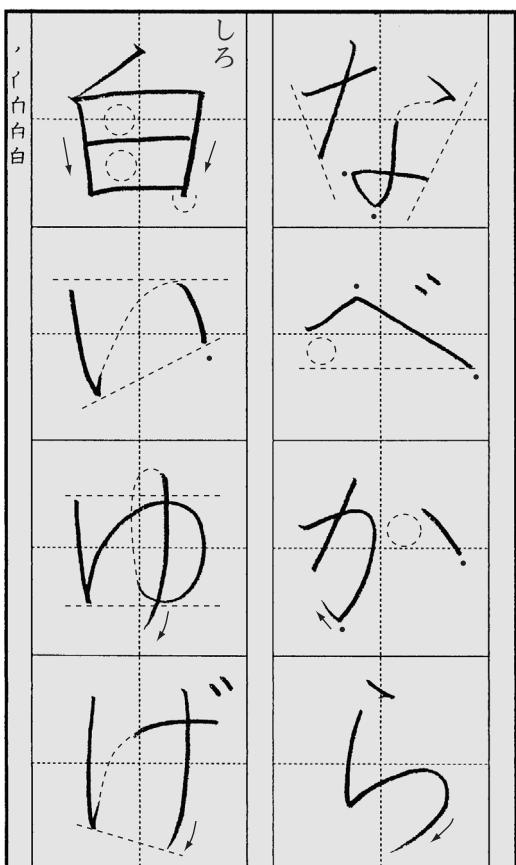
◆ひらがなトレーニング(なぞって書いてみよう)

★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。



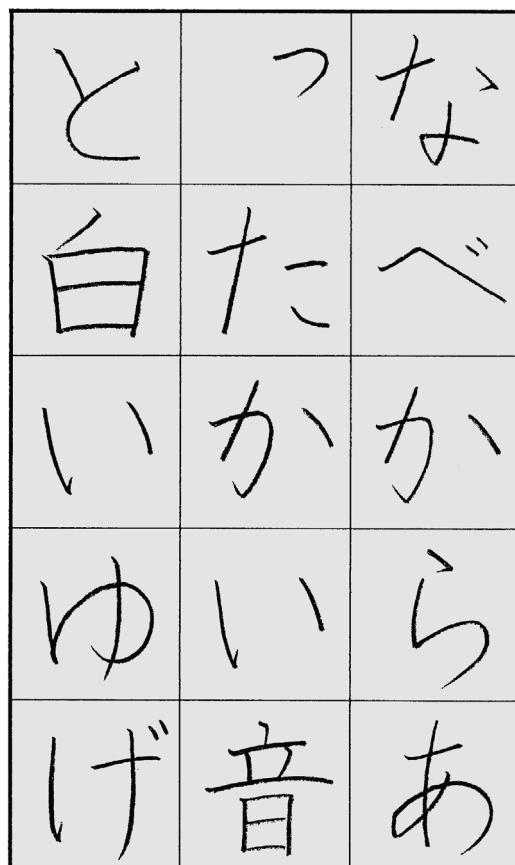
よ う 年

幼稚～小三年
三宅容玉書



新入～1級

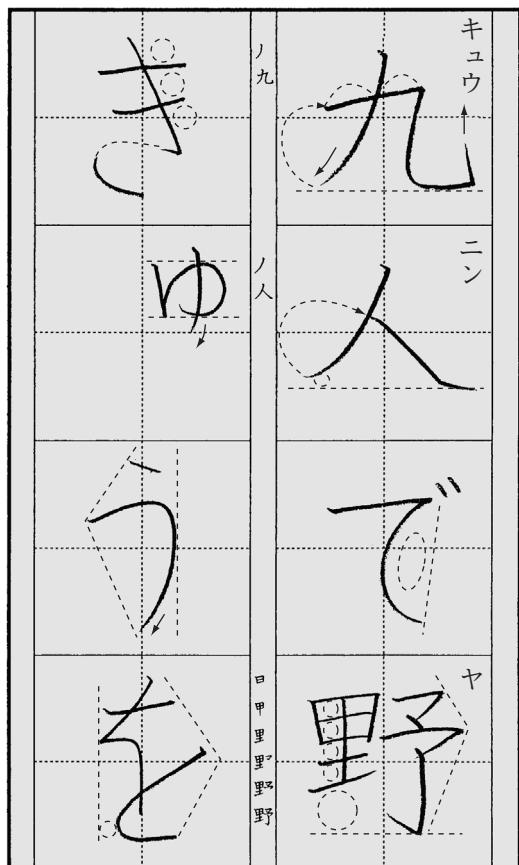
(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。



小 一 年

準初段以上

〈ようぐ〉自由 (黒色にかぎる)

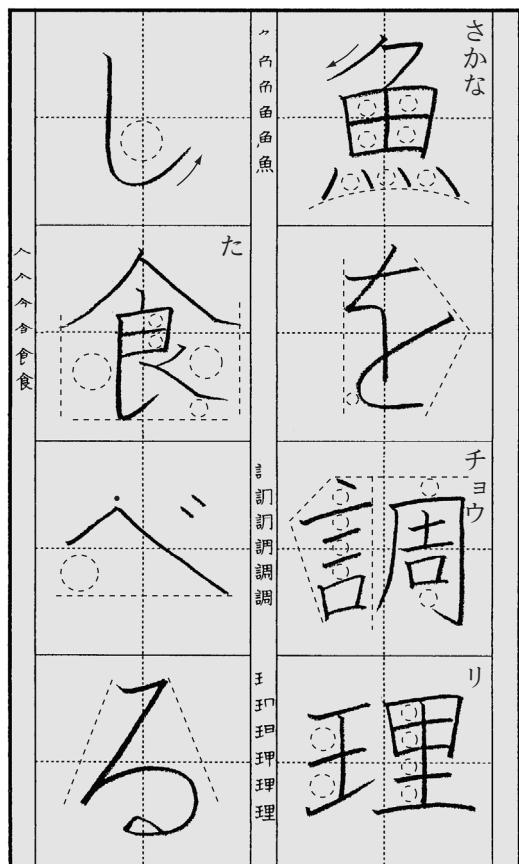


新入～1級

小二年



準初段以上



新入～1級

小三年

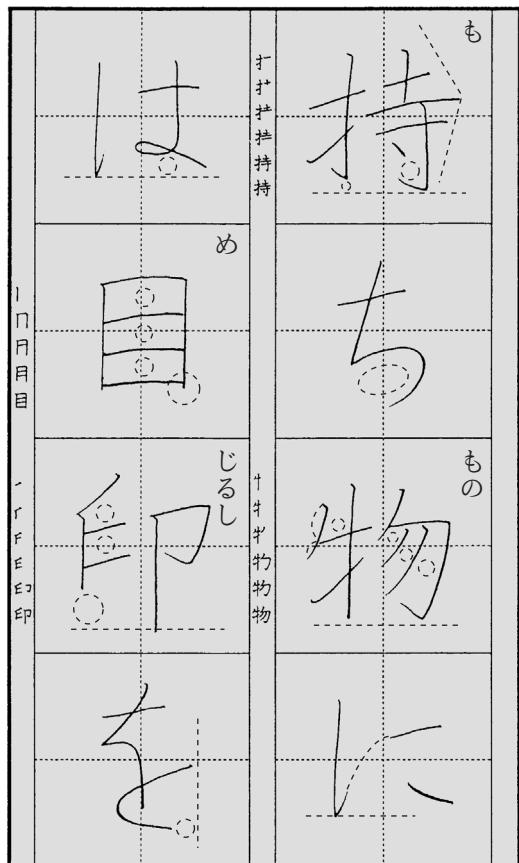


準初段以上

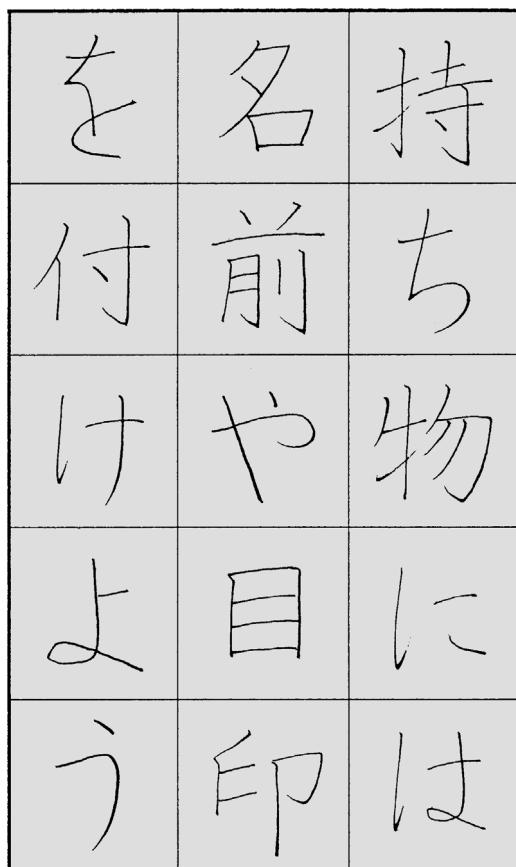
教育部硬筆課題

しめきり 11月24日(必着)

〈用具〉自由 (黒色に限る)



新入～1級



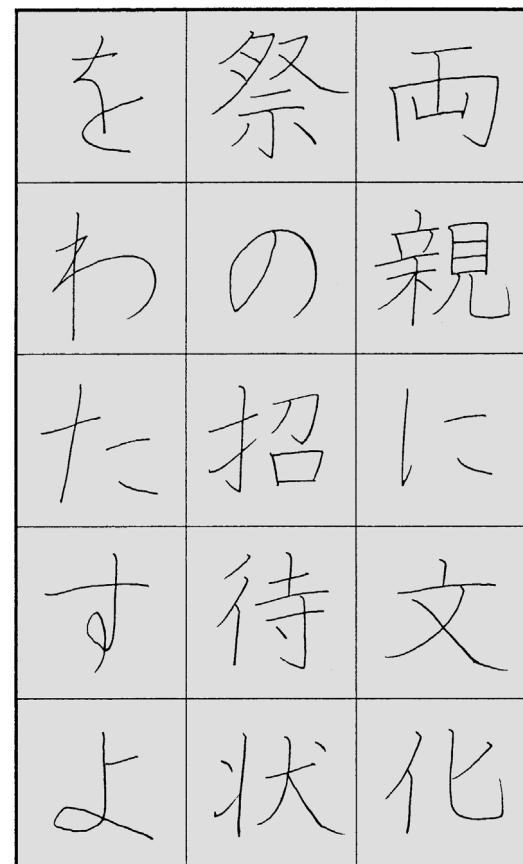
小四年

準初段以上



解説 (よく見て習いましょう)

小四以上
須田一葉書



小五年

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

教育部硬筆課題

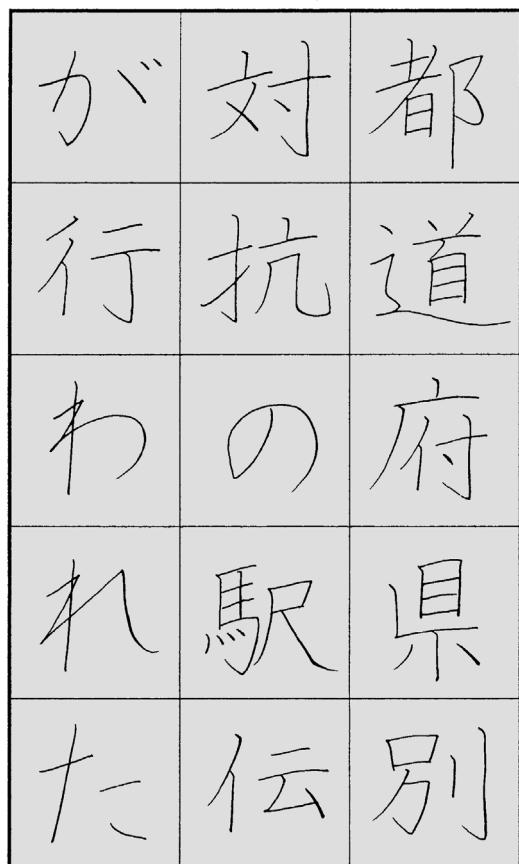
しめきり 11月24日(必着)



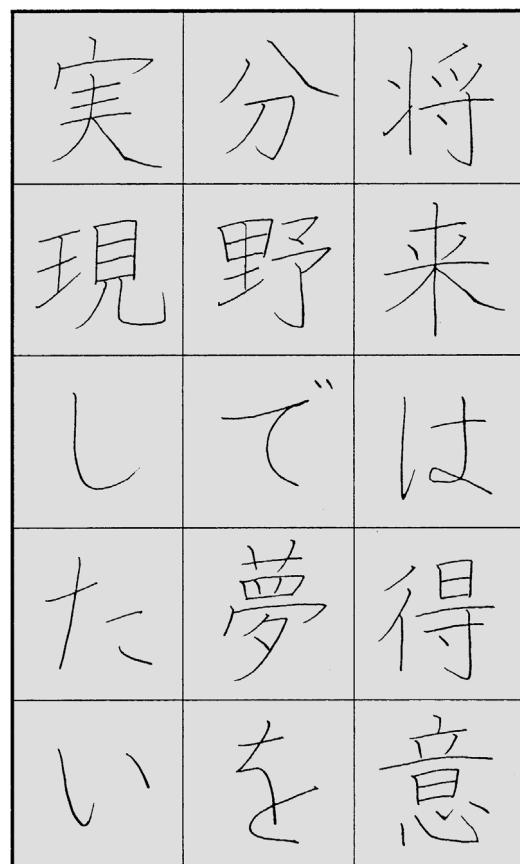
〈ようぐ〉自由 (黒色に限る)



小六年

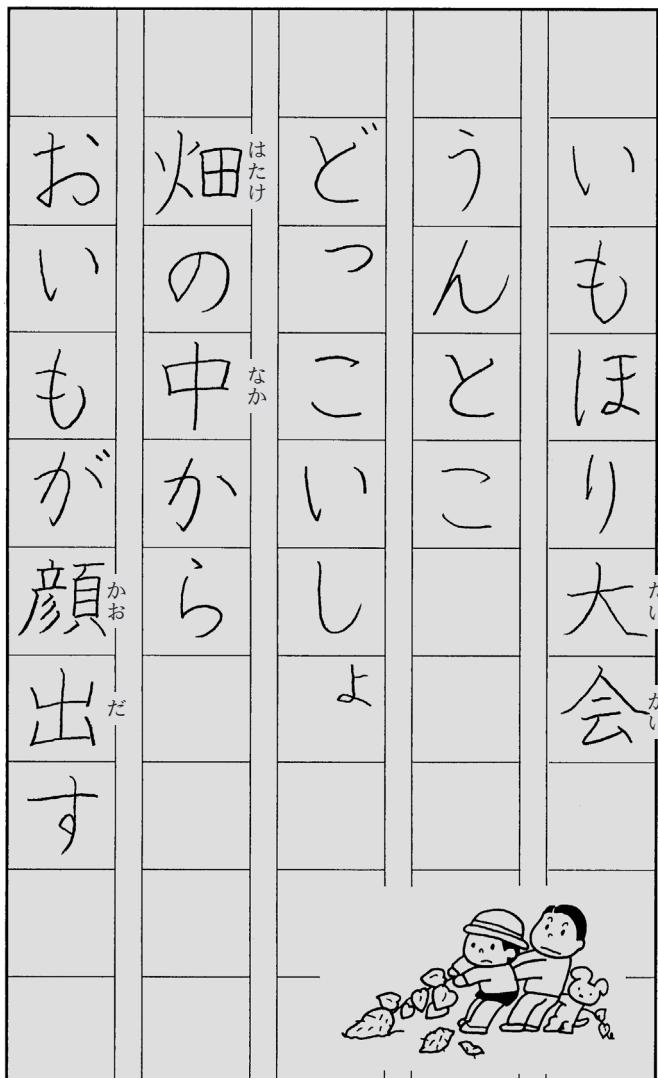


◎お手本は、つけペンで書きました。



▼小三年以下の課題

にの 二 みや 宮 たい 泰 こう 光 書



◎お手本はえんぴつ使用

- 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
- 二、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
- 三、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
- 四、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 五、成績は評価により毎月変わります。
- 六、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。

◇作品の出し方

◎お手本はつけペン使用

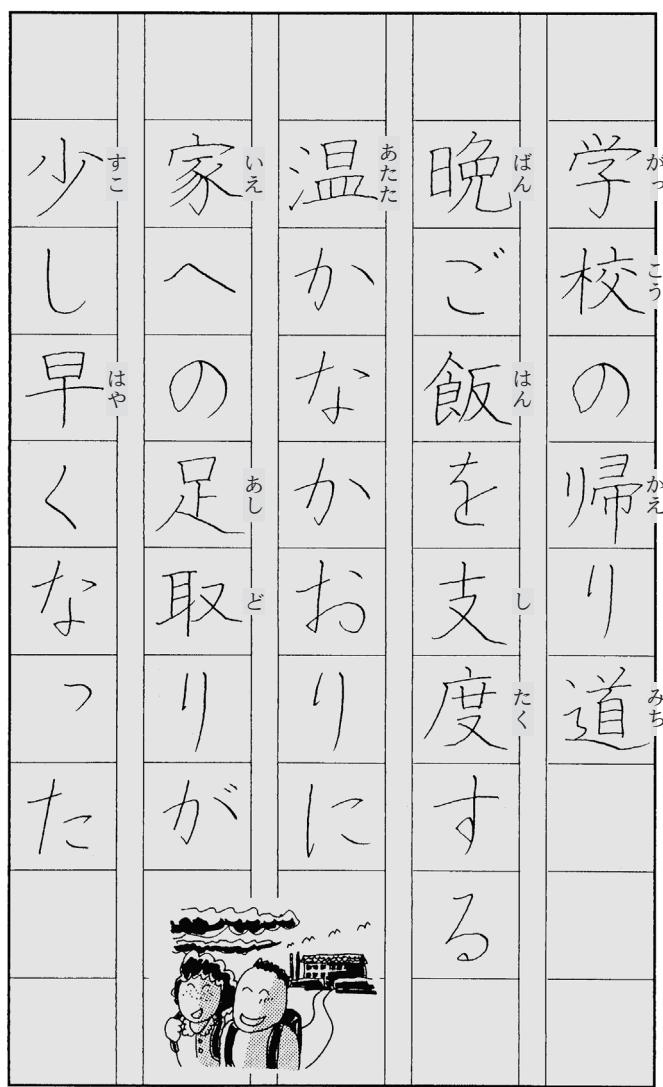


しめきり 11月24日(必着)

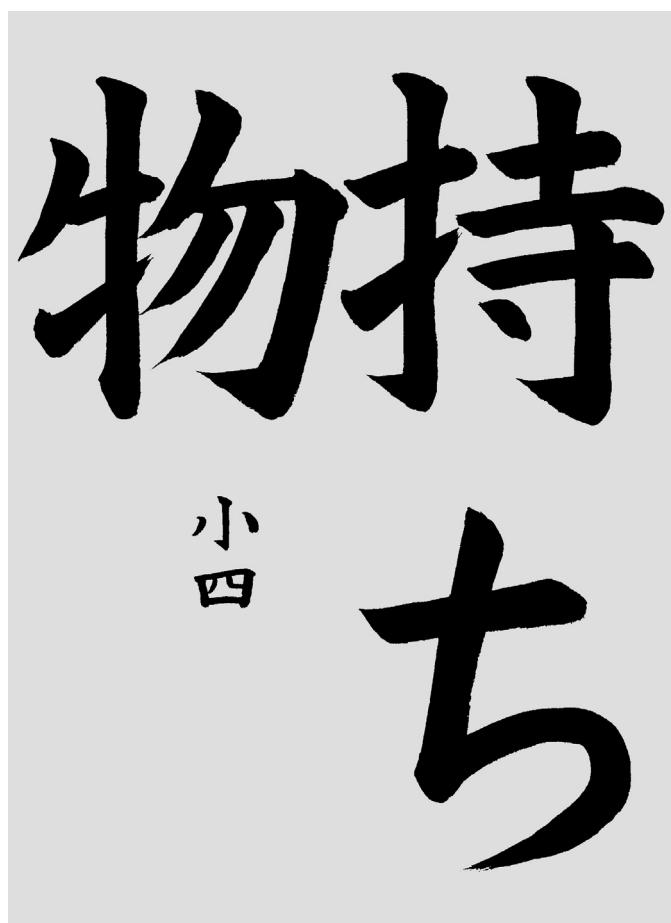
習っていない漢字は、
ひらがなで書いててもよろしい。

▼小四年以上の課題

くわ 桑 はら 原 えい 栄 うん 雲 書









第101回 硬筆検定試験受験要項

1月24日締切り

■受験にあたってご注意

▼検定受験者は、十一月のすべての硬筆月例競書をお休み下さい。（短期特別課題は出品可）

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したもの。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出 品 方 法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。



ただし教範コースは、上から、①規定②かな③はがき

④教育部課題（小一から）⑤論文⑥書歴（初回のみ。詳細は本部へ問合せ）の順にそろえゼムクリップなどで下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようにお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を十二月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。
▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。（振替、その他不可）
●締切 平成二十三年十一月二十四日（本部必着）
●送り先 大書心会検定試験係
●発表 平成二十四年二月号

▼肉筆手本希望者は、毎月裏表紙掲載の先生へ、現金書留（返信用封筒同封）でお申込み下さい。
(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピーハンド・添削料は半額といたします)

一般部三段コースまで（規定・かな） … 一、〇〇〇円
ピースハンド・添削料は半額といたします）

活字課題

| | | | |
|-----|----|--------|--------|
| 教育部 | 規定 | はがき・かな | 一、六〇〇円 |
| | …… | …… | …… |
| | …… | …… | 六〇〇円 |

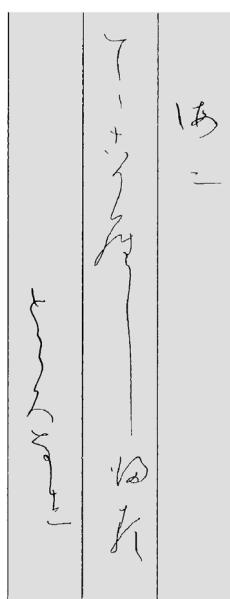
◎1級コースは級位（マス目）用紙使用のこと。

◆一般部1級・三段コース

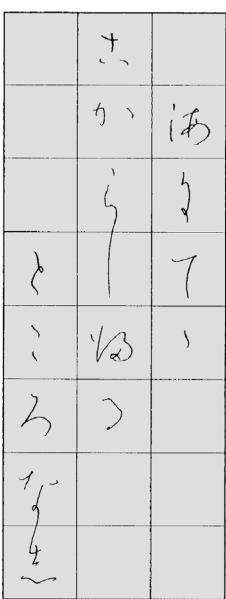
| 課題 コース | 最高昇 段級位 | 課題 | 規定 | | | かな | はがき | 計 | 受験料 | |
|-----------|------------|------|------------------|----|----|----|------|---|-----|--------|
| | | | 楷書 | 行書 | 草書 | | | | | |
| 一般 部 | 1級コース | 1級まで | 下掲課題 (級位用紙使用) | 1 | 1 | | (イ)1 | — | 3 | 1,500円 |
| | 三段コース | 三段まで | 下掲課題 (段位用紙使用) | 1 | 1 | 1 | (ロ)1 | — | 4 | 2,000円 |

▶か な……大 宮 春 兆 書

課題(ロ)
段位用紙

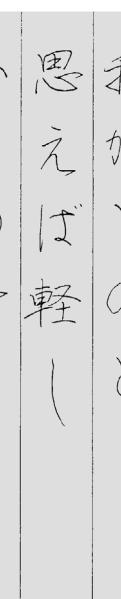


課題(イ)
級位用紙

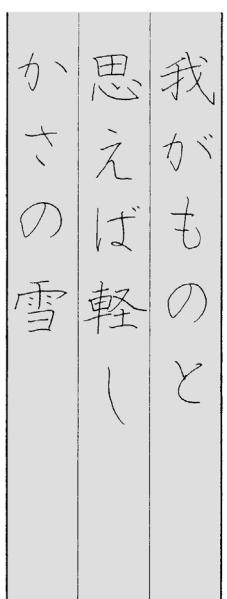


▶規 定……奥 村 憲 照 先 生 書

《行書》
段位用紙



《楷書》
段位用紙



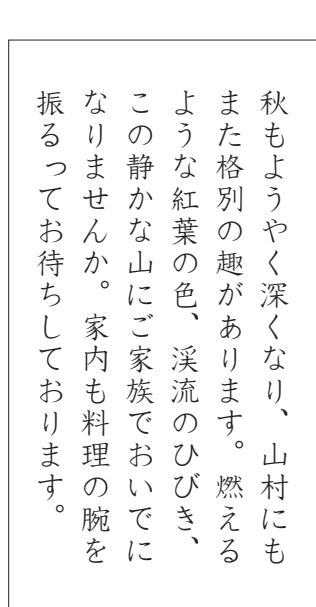
海に出て木枯帰るところなし
(山口誓子)
やまぐちせいし

◆一般部書範・教範コース ◆教育部普通・会友コース

| 課題 コース | 受験資格 | 最高昇 級段位 | 課題 | 規定 | | | かな 計 | 受験料 |
|-----------|-------|-----------------------|----------------------------------|------------------------------------|----|----|---------|-----------|
| | | | | 楷書 | 行書 | 草書 | | |
| 一般部 | 書範コース | ・有段者 ・支局・支部長 | 書範まで | 下記3科目活字課題 | 1 | 1 | 1 (口) 1 | 5 2,800円 |
| 教部 | 教範コース | ・書範 ・支局・支部長 | 教範 | 下記3科目活字課題 教育部手本課題 小論文(私の学習法) | 1 | 1 | 1 1 | 10 4,000円 |
| 教育部 | 普通コース | ―― | 11月しめきりの月例競書課題 ※筆記具は自由 | | | | | |
| | 会友コース | ・四段以上の中学生 ・準会友の小学生 | 11月しめきりの月例競書課題と下記活字課題 ※筆記具は自由 | | | | | |

◎師範試験は、毎年二月に単独で実施しています。

◎筆記用具は自由としますが、教育部手本課題のみご注意下さい。



▼書範コース……前頁かな(口)課題 (段位用紙使用)
▼教範コース……左記の和歌を、本会かな用紙にち
らし書きにして下さい。
花すゝき又露ふかしほに出でて
ながめじとおもふ秋のさかりを (式子内親王)

| 書範・教範コース課題 | |
|--------------------------|--------|
| 規定 | 両コース共通 |
| ●楷・行・草(行草)、三体提出 (段位用紙使用) | |
| 民芸品の中には | |
| 真に美しい物が | |
| 数多く見られる | |

■書範・教範コース受験のきまり
一、書範・教範コース受験は、上掲一覧表のとおりの受験有資格者に限ります。
一、教範コースは単位合格が認められますが、すでに単位を取得されていても、受験の際は改めて全科目(小論文を除く)を提出して下さい。ただし、合格科目については、審査の対象から除きます。
一、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無効になります。

| | | |
|---|---|---|
| 必 | へ | 書 |
| ず | 進 | 道 |
| 続 | ん | は |
| け | で | 高 |
| る | も | 校 |

(用具=自由)

| 会友コース課題 | | |
|---|--|--|
| ▼十一月締切りの自分の学年の月例課題一枚 ▼左の活字課題の行書一枚 計二枚を一組とし、右肩をとじます。 | | |

▼題名「私の学習法」
●四百字詰原稿用紙一枚(八〇〇字)以上
※原稿用紙二枚半程度にまとめるとい
※用具は自由。(鉛筆不可)

小論文課題 教範コースのみ

(注)氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

| | | |
|----|---|---|
| 小4 | 散 | 父 |
| | 歩 | は |
| | 中 | 妹 |
| | だ | ど |

用具=鉛筆以外自由

| | | |
|----|---|---|
| 小1 | 木 | 森 |
| | を | や |
| | き | 林 |
| | る | の |

用具=えんぴつ

| | | | |
|----|---|---|---|
| 中3 | 心 | は | 小 |
| | ・ | 発 | 説 |
| | 結 | 端 | の |
| | 末 | ・ | 構 |
| | だ | 中 | 成 |

用具=鉛筆以外自由

| | | | |
|----|---|---|---|
| 小3 | み | 地 | 休 |
| | 合 | は | 日 |
| | い | 人 | の |
| | ま | で | 遊 |
| | す | こ | 園 |

用具=えんぴつ

第61回 毛筆検定試験受験要項

12月20日締切り

活字課題

会友コース
五段コース以上

| | | | | |
|-------|--------|---------|-----------|---------|
| 教 育 部 | 細 字 幅 | 漢 字 半 紙 | 細 字 · か な | 漢 字 半 紙 |
| … | … | … | … | … |
| 八 | 一、七〇〇円 | 一、五〇〇円 | 一、二〇〇円 | 一〇〇円 |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |
| 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |

一般部 1級・三段コース

- ▼肉筆手本希望者は、毎月裏表紙掲載の毛筆担当の先生へ、現金書留（返信用封筒同封）でお申込み下さい。（左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は半額といたします）
- 発表 平成二十四年三月号
- 受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。（振替、その他は不可）
- 締切 平成二十三年十二月二十日（本部必着）
- 送り先 大書心会検定試験係

※条幅の原寸大のコピー手本はありません。

出 品 方 法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。

ただし教範コースは、上から、①漢字②かな③細字④教育部手本課題⑤条幅⑥書歴（初回のみ。詳細は本部へ問合せ）の順にそろえ、ゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を一月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同送して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書きして下さい。

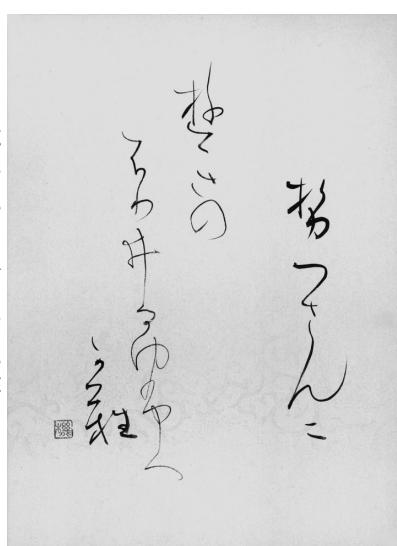
▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書

◆一般部 1級・三段コース

| 課題 コース | | 最高昇 段級位 | 課題 | 漢字 | | かな | 細字 | 計 | 受験料 |
|-----------|-------|------------|-------------------|----|----|----|----|---|--------|
| 一般 | 部 | | | 楷書 | 行書 | | | | |
| 一般 部 | 1級コース | 1級まで | 下掲課題 | 1 | 1 | 1 | | 3 | 1,500円 |
| | 三段コース | 三段まで | 20ページに掲載の漢字・かな・細字 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 2,000円 |

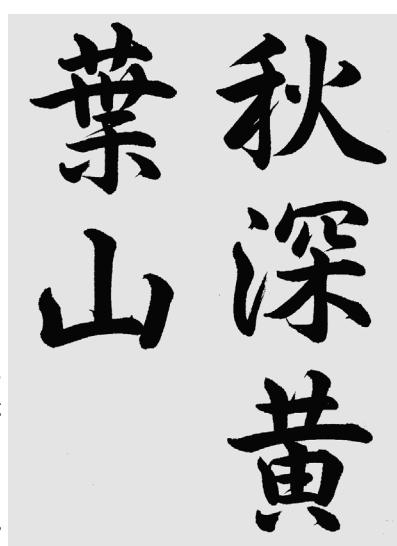
[1級コース課題]

《か な》



浅井機山先生書

《行 書》



《楷 書》



澤 静雨書

◆一般部五段・書範・教範コース

◆教育部普通・会友コース

| 課題 コース | 受験資格 | 最高昇級段位 | 課題 | 漢字 | | | かな | 細字 | 条幅 | 教育 部本 | 計 | 受験料 |
|-----------|-------|---------------------|---------------------------|--------|----|----|----|----|----|----------|------|--------|
| | | | | 楷書 | 行書 | 草書 | | | | | | |
| 一般部 | 五段コース | 有段者支局・支部長 | 五段まで | 下記(活字) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | — | 5 | 2,500円 |
| | 書範コース | 有段者支局・支部長 | 書範まで | 下記(活字) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | — | 6 | 3,000円 |
| | 教範コース | 書範支局・支部長 | 教範 | 下記(活字) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 8 | 4,000円 |
| 教育部 | 普通コース | — | 12月しめきりの月例競書課題 | | | | | | | 1 | 400円 | |
| | 会友コース | 四段以上の中学生 準会友の小学生 | 12月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書) | | | | | | | 2 | 700円 | |

◎師範試験は、毎年2月に単独で実施しています。



▼孔子廟堂碑

図版で示した三つの法帖の各六文字を、それぞれ半紙に臨書して下さい。

漢字 五段コース以上共通(半紙)

五段・書範・教範コース課題

細字

五段コース以上共通(半紙)

次の語句を、行書または行草体で体裁よく書いて下さい。
地区講習会のお誘いをありがとうございます。
生来の怠け者でお恥ずかしい限りですがこの機会に本腰を入れて
勉強しようと固く決意しました
(ご自分の名前)

晩径黄花開有色
晩
きよう
徑
てい
黄
こう
花
はな

条幅

書範・教範コース共通(画仙紙半切)

清水比庵 ※P20参照

東なかばを染めばかしたり
朝日いま上らむひがし

かな 三段コース以上共通(かな用半紙)
次の和歌を、かな半紙にちらし書きにして下さい。
◎朝日いま上らむひがし



会友コース課題

*氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

▼十二月締切りの自分の学年の月例課題一枚
計二枚を一組とし、右肩をとじて出品のこと。

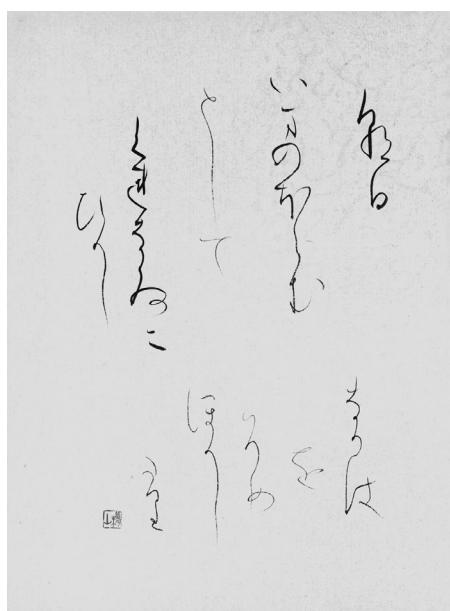
◆毛筆検定試験三段コース課題

《孔子廟堂碑》

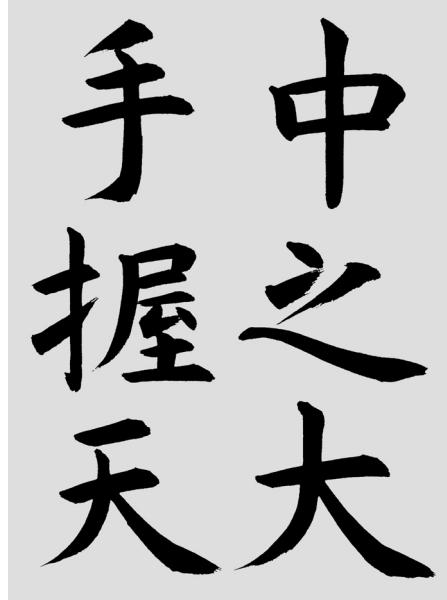
神谷葵水先生臨

《集字聖教序》

神谷葵水先生臨

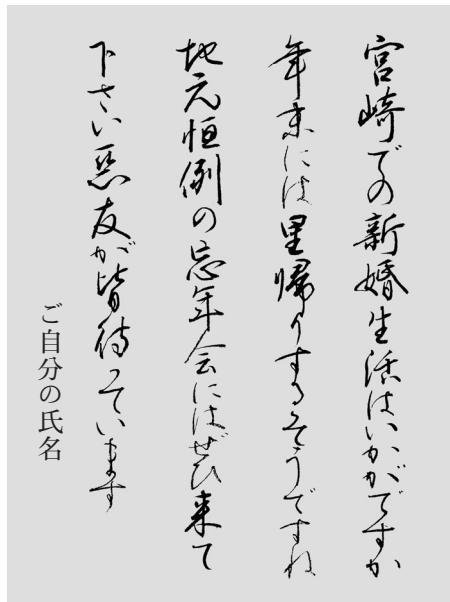


《かな》



中之大手握天

浅井機山先生書



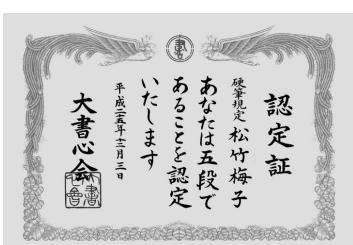
《細字》



不惑形潛莫覗

樋田玲華書

※かな・細字課題は十二月の月例課題を兼ねます。



▲一般部硬筆規定



▲教育部毛筆

■昇段・昇級の証明や記念に、段級位認定証を隨時交付しております。ご希望の方は、段級位、姓名を明記の上、左記認定料、送料を添えて本部事務局までお申し込み下さい。

認定料

- ◆一般部（硬筆・毛筆とも、一枚につき）
・書範……………一〇、〇〇〇円（元六〇〇円）
 - ・段位……………二、〇〇〇円（元二〇〇円）
 - ・級位……………一、〇〇〇円（元二〇〇円）
- ※書範は額入り、他は筒入り。

◆教育部（硬筆・毛筆とも、一枚につき）

- ・準会友……………一、〇〇〇円（元一〇〇円）
- ・段位……………五〇〇円（元一〇〇円）
- ・級位……………三〇〇円（元一〇〇円）

▼賞状筒（一本）……………二〇〇円

※支部に所属の方は、支部長先生を通じてお申

込み下さい。

■会友認定料……………二、〇〇〇円

■師範・教範免許料……………三五、〇〇〇円

（いずれも合格時納入）

認定証交付について